

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	オムツ使用者はいませんが、紙パンツやパット使用者はいます。現状で満足することなく自立に向けた支援に取り組んでいく。	○排泄の自立支援 紙パンツ、パット使用を減らす事で利用者様の満足度の向上、家族の負担を減らしていきます。	①利用者一人ひとりに合わせた排泄パターンを把握する ②一人ひとりに合わせた排泄誘導を行い、排泄の自立に向けた支援を行う。	12ヶ月
2	36	外庭散歩や中庭での日光浴が多く、施設外に外出する事が減った。	○地域との繋がり 本人様の希望、地域の行事等を把握して施設外へ外出できるようにしていきます	①勤務表作成時に外出計画を立てて外出支援を行う ②季節の花等が咲いている場所、ドライブに最適な場所を地域の方に教えていただきながらドライブにて巡り気分転換等を図っていきたい。	12ヶ月
3	30	歯科医師、歯科衛生士の指導のもと研修が行われ、介護現場にて正しい口腔ケアを実施していません。誤嚥性肺炎での入院0を継続していきたい。	○口腔ケアでの健康管理 介護現場にて正しい口腔ケアを週2回全利用者様完全実施する事で誤嚥性肺炎予防が出来、美味しい食事を食べることが出来、健康面も維持できる	①毎月の計画を基に口腔ケアに取り組む ②拒否がある利用者様には危険がないように2名介助で取り組むようにする ③年間を通して誤嚥性肺炎0	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。